

町議会6月定例会での私の一般質問の概要

詳しくは、町のホームページ(議会一議会中継)をご覧ください。
また、後日、池田民報で紹介します。

1. 新型コロナウイルス感染対策に対応した避難所対策を。

【質問】災害時、避難所の三密を防ぐため「分散避難(避難所、知人宅、在宅、車など)」の勧めを。また、各家庭で記入いただく「マイタイムライン作成(台風襲来などに対し、時系列で何をし、どこへ避難するかなどを記載した計画書)」の取組みのなかで、指定避難所への避難希望者の把握を。避難所環境を改善する段ボールベッドかエアベッドの導入を。

【回答】「分散避難」の勧めは広報7月号で知らせていく。「マイタイムライン」の作成を行うなかで、指定避難所への避難を希望する方を把握していく。エアベッドの導入を検討していく。

2. 高瀬川洪水防止対策の強化を。

【質問1】高瀬川の堤防強化を。特に、高瀬大橋下流の雪捨て場から豊町堤防にかけて堤防高水敷が深く削られており危険である(写真)。また、内鎌マレットゴルフ場上流も危険である。これらを含む「重要水防区域」の堤防強化を県に要望を。

【回答】県は今後も高瀬川の河床整備などを行うとしている。今後も、「重要水防区域」の堤防強化を県に要望していく。

《写真》豊町堤防の深く削られた高水敷



【質問2】大町建設事務所の調査から、高瀬橋の水位が4m以上になると内鎌霞堤から溢水する(あふれ出る)可能性がある。対策を県に要望を。

【回答】高瀬川は急流河川なので河床整理などにより流下能力の向上が溢水対策に効果的であり、掘削土砂は堤防側に寄せる河川内整備の促進を県に要望していく。

3. 財政調整基金が少ないなかで、来年度の一般会計予算編成をどう進めるのか?

【質問】町はここ数年、一般会計予算に財政調整基金を繰り入れて来たため、本年度末の財政調整基金は少なくなった。来年度の一般会計予算編成をどう進めるか。

【回答】6月~7月に全事業の見直しを行う。8月をめどに方向付けをし、議会・町民に相談したい。

【質問】町民・議会でも検討できるよう予算事業のチェックシート(事業項目・予算額などを記載した表)の公開を。

【回答】チェックシートはいずれかの形で示したい。

6月定例会の主な議案内容と私の対応

(1) 令和2年度一般会計補正予算(第4号)

○全議員の賛成で可決。私も賛成。

・補正額 7694.6万円(予算総額は61.47億円)

・財源構成:基金4776.8万円、国・県2984.7万円

【主な事業・予算】(主な財源、単位:万円)

★日本アルプス国際学院学生支援補助金

585.0万円(1人・1月当たり1万円補助、80%は国交付金、20%は町一般財源=町一財)

★移住定住補助金 1,000(町一財)

★ハザードマップ作成委託料 55(町一財)

★陸郷豊盛公民館改修費 1,100(県891)

★長寿祝金 120(町一財)

◎買い物支援事業(新事業) 10.4(北アルプス広域)

(高齢者などのスーパーへの買い物支援を付き添いで行う。社協の車を使い、利用料金は1回1往復当たり800円から1150円、7月1日から実施)

★農業振興事業 1,186(県1,177)

・コンビニ購入及び農業ハウス設置への1/2補助

★ワイナリー工場助成金 1,598(町一財)

★道路舗装事業(自治会要望対応) 300(町一財)

(2) 国民健康保険条例の一部改正

○全議員の賛成で可決。私も賛成。

・内容:新型コロナウイルス感染症に感染した方に傷病手当金(休業手当)を支給する。

(共産党池田支部は傷病手当金の条例化を町に要望していた)

町長へ 池田町議会 6月18日

「新型コロナウイルス対策に関する要望書」提出

池田町議会は今後も新型コロナウイルス対策への取り組みが必要であることから、国の第二次補正予算による交付金などを活用し、特に下記の取り組みを強めるよう町長に要望書を提出しました。

記

1. 低所得者及び生活困窮者への支援を強化すること。

2. 雇用の確保と事業者の経営安定を図るため引き続き中小企業等への支援を行っていくこと。

3. 地域経済の早期回復及び活性化に努めること。

【今月の短歌】

若かりし母と見た花マーガレット
野辺の清(すが)しさ今も変わらじ

